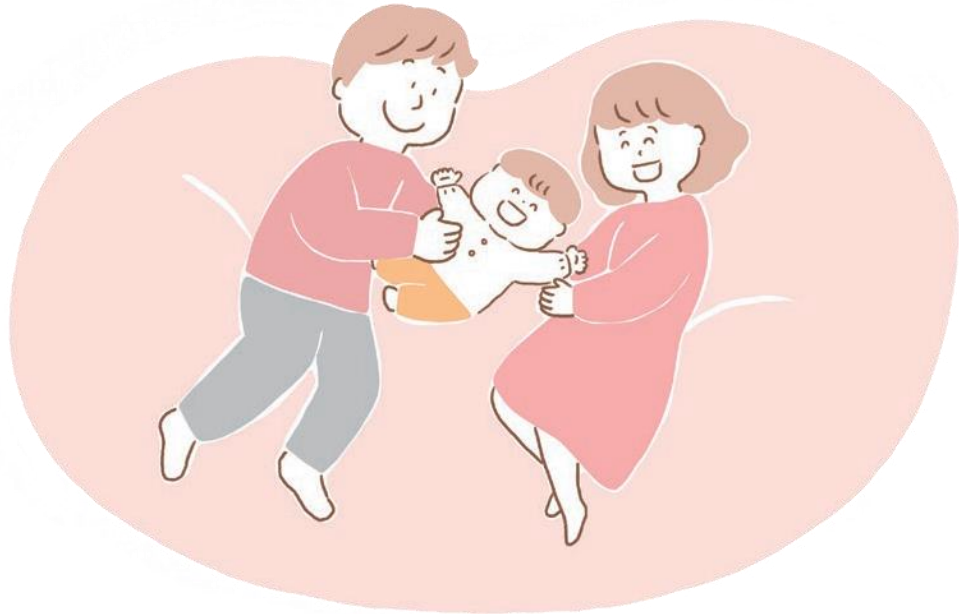


お子さんの きこえのハンドブック

きこえない・きこえにくいお子さんのために



この度はお子さんの誕生、本当におめでとうございます。
いま、これを読んでいる皆さんは、
大切なお子さんのきこえについて、どうしていいかわからず、
誰かに相談したいと困っておられるかもしれません。
この資料は、皆さんときこえについてのサポーターをつなぎ、
前に進むための道しるべとなることをめざしています。
皆さんと、そして、皆さんのことを大好きなお子さんの
力になれることを祈っています。

岡山県聴覚障害児支援センター
岡山かなりや学園「きこえとことばの相談窓口」

ホットライン

TEL:086-241-1415 受付時間：月～金曜日 9:00～17:30
FAX:086-241-3017 e-mail:kanariya@po.harenet.ne.jp



R6(2024).4.1

子どもの「きこえ」に関して知っておきたいこと

『しんせいじちようかく新生児聴覚検査*1 』って何？』

生まれた赤ちゃんに行く、きこえの検査です。音に対する脳（のうは脳波）の反応を大まかに調べて、聞こえにくさがあるかどうかのあたりをつけます。

『リファー（ようさいけん要再検）』って何？』

しんせいじちようかく新生児聴覚検査で、「音に対する反応がよくないようにみえる」という場合を「リファー（ようさいけん要再検）」や「要精密検査」と呼び、「きこえの専門医に相談しましょう」ということを意味しています。

『しんせいじちようかく新生児聴覚検査で「リファー」と言われた時、何をすればいいの？』

特別なことをする必要はありません。お子さんとのひとときを、心から楽しみながら、愛情をたっぷり伝えてあげましょう。この段階では、きこえにくさの状況ははっきり分かっていません。ただ、家庭でどう過ごしてよいかわからない時には、家族だけで悩むのではなく、サポーターに相談して一緒に考えていきましょう。

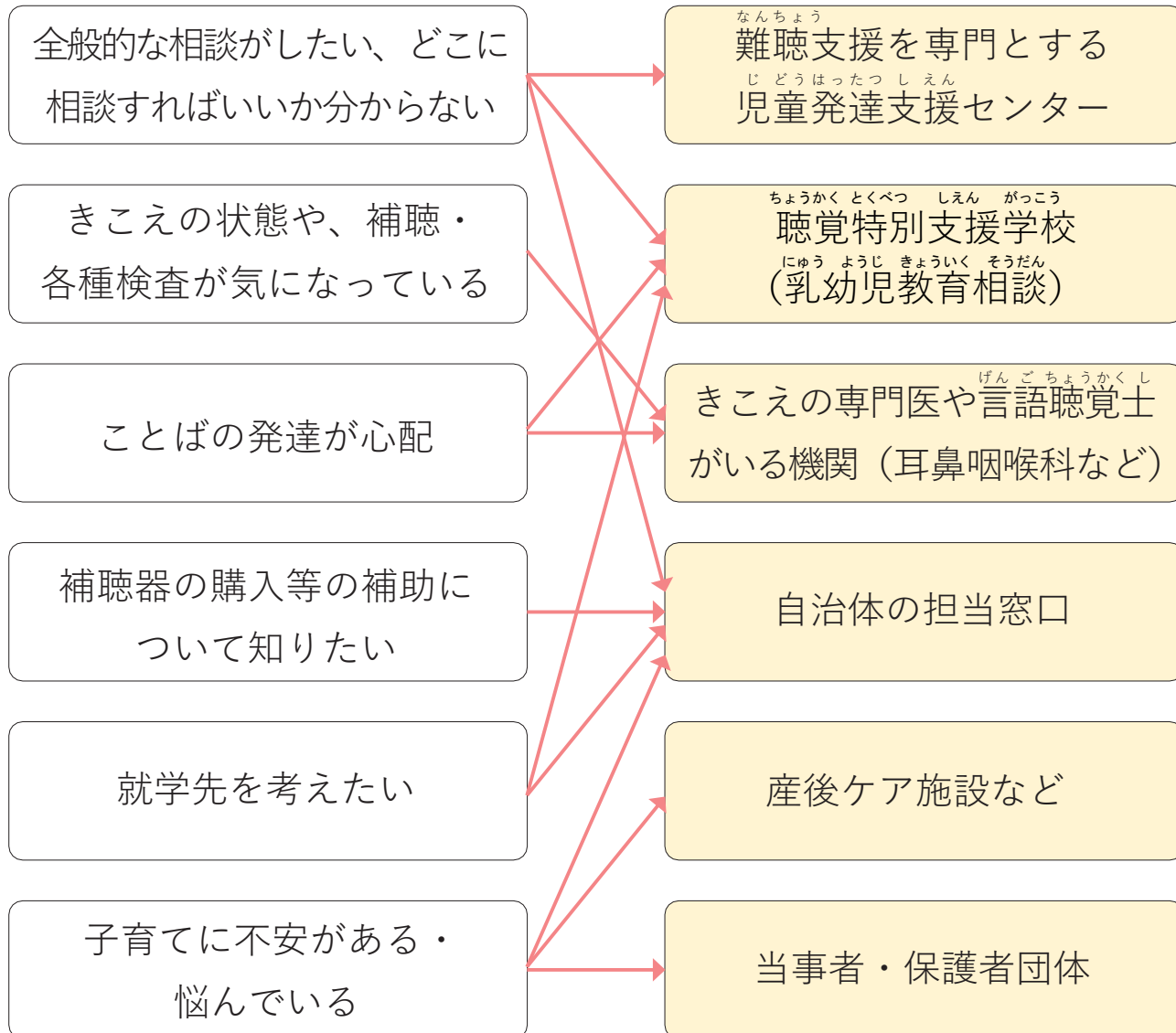
*1 医療機関等では、しんせいじちようかく新生児スクリーニング検査、しんせいじちようかく新生児聴覚スクリーニング、しんせいじちようかく新生児聴覚スクリーニング検査などと表記されることもあります。

きこえについての主な相談先

皆さんにもし、分からないこと・不安なことなど相談したいことがあれば、いつでも相談できます。誰に相談したらいいか分からないときは、是非このような機関・施設・団体に相談してみてください。

主な相談内容

主な相談先



これは一例です。ここに書いていなくても、気になることがあれば、身近な相談先を利用してサポーターとつながりましょう。

岡山県

きこえに関する支援・サポートを受けられる主な場所

■岡山かなりや学園（児童発達支援センター）

住所：岡山市北区西古松321-102 電話：086-241-1415

0歳から就学前までの聴覚障がい乳幼児のグループ指導・個人指導を行っています。聴覚を最大限に活用できるように1人ひとりの聴力に合わせて補聴器や人工内耳を調整して、ことばの発達を促していきます。保護者も指導に参加し、接し方やことばのかけ方を学んでいます。

岡山県から委託を受け、「聴覚障害児支援中核機能事業」に取り組み、各関係機関との連携を図り、聴覚障がい児とその保護者に必要な支援が届けられるように、相談支援や巡回支援、研修会を行います。

「こんなこと、どこに相談すれば良いのかわからない」というような内容も、一度ご相談ください。

■岡山県立岡山聾学校

住所：岡山市中区土田51 電話：086-279-2127

相談支援体制の整備と充実を目指して「きこえの相談室」を開室しています。未就学児から学齢期の子どもたちを対象に、保護者や教育・福祉関係者からのニーズにもお答えします。また、県内全域で聴覚障害教育についての理解が深まり、適切な支援が行き渡ることを目指しています。

- ・外来相談
- ・乳幼児教育相談（0～2歳児）
- ・就学前教育相談（3～5歳児）
- ・県中北部相談支援室（吉備中央町及び津山市）
- ・通級指導教室（本校及び倉敷サテライト教室）

■KIDS*FIRST（児童発達支援・放課後等デイサービス事業所）

住所：岡山市北区弓之町15-32 電話：086-232-8700

聞こえやコミュニケーション、学習の困難さを持つ子どもたちのことばの力をのばすことによって、自立する力とところをはぐくむことを目標にします。

子どもたちの「困難さ」に寄りそって

- ・聞こえをサポートしてことばを伸ばす練習を
- ・ことばの力を使って社会で伸びていく技術を
- ・集団の中で楽しくコミュニケーションを取る環境と支援を提供します。